

# 伊佐市の 身寄り問題に対する取り組み

---

伊佐市役所 長寿介護課 地域包括支援係

# 伊佐市の概要

---

## 1. 人口 (R3.7.31現在)

24, 659人

## 2. 高齢化率 (R3.7.31現在)

41. 94%

## 3. 単身世帯数 (伊佐市第9次高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画より)

H17年 2, 399世帯(18%)

R2年 2, 631世帯(22. 9%)

R7年 2, 648世帯(24. 5%)

# これまで感じてきたこと

---

- その場その場で対応してきた
- 親族がいるからこそ対応が難しい
- 生活保護受給者 = 「安心」となっている！？
- 「身元保証人」に含まれる、いろいろな役割（この部分ではできるけど・・・）
- 成年後見制度利用促進基本計画に沿った取り組みをする中で、「成年後見制度じゃないと解決しない部分もあるが、成年後見でも解決しない部分もある」

⇒ 身寄り問題について取り組まなければ、誰もが“安心”して生活を送ることができない！？

# 現在の取り組み状況

勉強会にも参加させて  
いただいています

- ① これまでの状況を踏まえ、庁内で意見交換。
- ② 関係機関に対し、情報収集。
- ③ 市内の社会福祉士が自主的に行っている勉強会（社福の会）にて身寄り問題について取り上げる

⇒身寄り問題について取り組みが必要！



- ④ 社福の会にお願いし、業務の中で感じる

「身寄りが無いことで感じること」について率直な意見をいただく。



介護施設、障がい施設、  
病院、社協、包括 など

# 現在の取り組み状況 ～続き～

---

⑤ 会が出た意見を持ち帰り、再度庁内で検討。

⇒伊佐市のガイドライン作りをしよう！



⑥ 社福の会に再度お願いし、「身寄りのないことで感じる問題」、「こんな支援が必要だ」、「そのためには何が必要か」の意見を出してもらい、伊佐市のニーズと課題を確認する。



⑦ 行政でガイドラインのたたき台を作成、これを基に意見をもらい、完成に近づけていく。(9～10月を目途にたたき台作成予定)

# これから

---

- いただいたご意見を基に、今年度中に伊佐市のガイドラインを作成予定です。
- 色々な機関の方と話をしながら進めていくことで、それぞれの所属団体内での身寄り問題に対する取り組みへのきっかけになればとも思います。
- 「まだまだこれから」の段階です。近隣自治体の活動なども伺いながら、「伊佐市のガイドライン」を作ります。
- ガイドラインを作ることで、本人や、現場で対応する方の安心材料の一つになればとも思います。

ご清聴ありがとうございました